

山寺通信 1月号 新年おめでとうございます。

2017年の幕開けは、世界情勢ががらりと変わる様相になっています。世界の指導者や国家のあり方に対して保護主義的な選択をする時代になってきました。円安が続けば輸入の多い日本は、製品が値上がり傾向になります。株高で還元されるのは一部の人のため、全体では生活防衛の消費活動になります。ドリンク業界でも昔のカルピスのように水や牛乳などに入れて自分の味に希釈して味の調整する飲料を売り出しています。単純に計算しますと1杯分が30円前後の価格設定になっています。煎茶でも1回分が大体30円~40円(800円/5g/20回)です。経済性の面ではお茶と変わませんが、これらのドリンクは、賞味期限を気にする現代では全部を飲みきるでしょうか。ライフスタイルが変わってもお茶の優位性は十分保たれます。またレギュラーコーヒーや紅茶の業界でも色々な仕掛けで(焙煎しているところを見せる等)需要を喚起しています。いずれにしても色々な情報が飛び交っている現代では、積極的な主張が必要です。最近急須の売り方を見ていると、日本の道具として取り上げ、古さと機能性を提示して選ばれた新しい物として売っているサイトが消費者の支持を受けています。これらの新しい感覚の業者は、茶や菓子等も新しい感性で売っています。売るものは、変わらないのですが売り込む対象や売り方が新しい需要を喚起しています。



最近、高級茶を宝瓶を使っている人達が増えてきました。茶葉をストレスの無い形でしっかり広げて茶葉を味わいます。

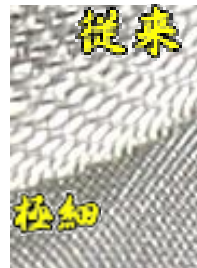
常滑焼 黄泥モガケ窯変焼
白山作

宝瓶¥8100 湯冷まし¥2800 茶碗¥2500



有田焼 永泉窯 山寺オリジナル
常滑焼風の白磁急須
帯網と極細メッシュ籠アミニ種類
の様式揃えました。常滑焼の機能と
有田特有な絵付けは、華やかな新しい
雰囲気醸し出します。

帯 ¥3300
極細 ¥3300



ステンレスメッシュ網
極彩アミです。
従来の物と比較してみ
ました。細くなり丈
夫になりました。



キャリーティーボトル



ボトルはステンレス茶漉しとパッキンを常に装着して使います

使用上の注意

底の蓋は、ステンレスの茶こしにシリコンパッキンを装着して締めることにより水が漏れなくなります。シリコンは、水漏れを防ぐパッキンになります。茶漉しを外すと漏れます。シリコンパッキンは、消耗してきますと水が漏れます。(B 交換用パッキン¥100 です)



12月29日~1月5日まで休日